学校番号	３０４

令和２年度　地理歴史科

教科	社会科	科目	世界史Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高校世界史Ｂ　改訂版」　（山川出版）						
副教材等	世界史のパビリオン　（東京法令出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

年表や地図その他の資料の活用を通して世界の歴史を理解することを通じて、思考力判断力を養う。
文化の多様性や関連に気づく
現在の地域的な特徴などと比較し、興味を持つ。
基本的な歴史事象については、日本の歴史との関連を考えながら理解する。

2　学習の到達目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力をやしない、国際社会に主体的に生き、平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c: 資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと流れに対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求している。	世界の歴史から課題を見いだし、文化の多様性と特質を、多角的視点から考え、現代への教訓などを考えることができる。	世界の地図や歴史的資料を読み取り、歴史的事象を追求する方法を身につける。	世界の歴史についての基本的な事項を、日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	序章	世界史への扉 先史の世界	○	○	○		a:自然環境と歴史、生活様式の違いから違う視点から見る歴史を考える中で、地理と歴史、世界のつながりへの関心を高めようとしている。 b:自然環境や生活様式などの違いを取り上げ、その起源や変遷について考察を深めている。 c:地図や気候図、遺跡などからその時代に生きていた人々の生活を読み取れる。 d:基本的知識を身につけている。	ワークシート
1	オリエントと地中海世界	古代オリエント世界 ギリシャ世界 ローマ世界	○	 ○ ○	○ ○	○	a:西アジアと地中海の気候の違いや国家の形成過程、国家のあり方の違いと関連性への関心をもつ。 b:オリエント文明、地中海文明の特質が生まれてきた背景や関連性について考察している。 c:地図や資料、遺跡などからその時代の生活を組み立てることができる。 d:オリエント文明や地中海文明の基本的な歴史的事項、地図、遺跡への基本的理解と知識がある。	ワークシート 定期テスト

1	アジア・アメリカの古代文明	インドの古典文明 東南アジアの諸文明 中国の古典文明 南北アメリカ文明	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○	 ○	a:それぞれの地理的特性と、気候の違いに気づき、それぞれの文明の違いに関心を持てる。 b:それぞれの地域の気候や地理的特性がどう文明や国家の形成に影響を与えたかを考察できる。 c:地図の読み取りや、遺跡や資料からそれぞれの地域の特徴をつかむ。 d:アジア・アメリカの古代文明についての基本的な歴史的事象について理解し、知識を得ている。	ワークシート 定期テスト
2	内陸アジア・東アジア世界の形成	草原の遊牧民とオアシスの定住民 北方民族の活動と中国の分裂 東アジア文化圏の形成	○	○ ○	○ ○	 ○ ○	a:遊牧民の生活と北方民族の生活や文化のあり方、中国文明への影響、中国文明の発展と周辺地域への影響などに興味関心を持てる。 b:中国文明と周辺民族の文明の違いや相互への影響について考察できる。 c:地図や遺跡、関連資料などを見て、相互の関連性を読み取れる。 d:遊牧民族や中国諸王朝の基本的な歴史事項についての理解や知識を持つ。	レポート ワークシート 定期テスト
2	イスラーム世界の形成と発展	イスラーム帝国の形成 イスラーム世界の発展 イスラーム化の進展 イスラーム文明の発展	○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○	a:イスラーム文明について興味関心を持つ b:イスラーム文明が広がることによって、どのような影響が各地域にあったのか考察できる。 c:地図や資料からイスラーム文明がどのように広がったか、イスラーム文明の広がりの影響を読み取る。 d:イスラーム文明の特徴やイスラーム文明の形成過程についての基本的事項に対する理解と知識があること。	ワークシート 定期テスト

3	ヨーロッパ世界の形成と発展	西ヨーロッパ世界の成立 東ヨーロッパ世界の成立 西ヨーロッパ中世世界の変容 西ヨーロッパの中世文化	○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	ａ：ヨーロッパ文明の形成やその文化、特にキリスト教の影響などに興味・関心がある。 ｂ：キリスト教を基盤とするヨーロッパ世界の形成過程と、東西ヨーロッパの違いと、周辺民族との関連について考察できる。 ｃ：地図や資料からヨーロッパ世界の形成過程やその地域的特徴について考察できる。 ｄ：ヨーロッパ世界の形成について歴史的事項についての理解と知識がある。	ワークシート 定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:　資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。